

# 木の実教室 支援プログラム

社会福祉法人 桃郷

作成日： 2024年10月22日

法人理念	<p>①すべての子どもたちが平等な権利を享受し、地域社会に参加できることを目指します。</p> <p>②保護者、家族、地域と共に学び合い、共に育ちあうことをを目指します。</p> <p>③一人一人の子どもの発達を理解し、生活を通して豊かな人生を歩む基礎づくりを目指します。</p> <p>④地域福祉の担い手として、地域ニーズに答える取組を実践します。</p> <p>⑤保健、福祉、医療、教育、地域の皆様と手を取り合い、子どもを支える地域づくりを目指します。</p>			
保育方針	<p>①規則正しい生活リズムを付け、生活を楽しみながら達成感を重ねていき、基本的生活習慣の自立を目指します。</p> <p>②子どもらしくのびのびと、自信をもって主体的に活動出来る保育計画。</p> <p>③外遊びや散歩をたくさん取り入れ、五感をくすぐり、身体ごと楽しむなかで、しなやかな身のこなし・丈夫な身体づくりを目指します。</p> <p>④保護者の方々の学習や交流の場・やすらぎの場・子どもの成確認の場。</p> <p>⑤保護者の方と職員、地域の保健師さんなど、周りの関係者が連携し、共に子育てに積極的に参加できる保育を目指します。</p>			
営業時間	8：45～17：15	送迎実施の有無	あり	なし
保育内容	時間	項目	内容	5領域
	9:00	自由遊び	自分の興味や遊びたいものを選び、遊び込む。他児を意識し、関わりをもつ。保護者同士の関わりを深める場。片付け。	【健康・生活】 【運動・感覚】 【認知・行動】 【言語・コミュニケーション】 【人間関係・社会性】
	10:00	あつまり (手遊び・紙芝居)	聞く、見るなど、五感をとおして、身体ごと楽しむ。模倣をするなかで、“人”を意識したり、指や手・身体の動きをしなやかにしたりする。ことばの根っこを膨らませ、ことばの獲得、発声を促していく。	【健康・生活】 【運動・感覚】 【認知・行動】 【言語・コミュニケーション】 【人間関係・社会性】
		あつまり (呼名タッチ 人数数え(出番)	呼名に応じる・他児の存在を意識する。役・出番に期待を寄せる。達成感や自己肯定感を育てる。	【認知・行動】 【言語・コミュニケーション】 【人間関係・社会性】
		製作	ものづくりの様々な工程を通して、道具や手指の使い方を知り、自己の表現を広げていく。	【運動・感覚】 【認知・行動】

保育内容		リズム/ふれあい	遅速や強弱、ダイナミックに変化するピアノの生演奏をバックに、走る・跳ぶなど身体全身の運動機能を高めていく。親子で楽しく合わせたり、共感したりする経験を重ねる。	【健康・生活】 【運動・感覚】 【認知・行動】 【言語・コミュニケーション】 【人間関係・社会性】
		排泄	トイレトレーニングを行うなかで、生活のリズムをつけ、排泄の自立を目指し、自信・自己肯定感を育む。	【健康・生活】
		散歩	歩くことで、体幹を鍛え、体力をつける。植物や生き物など自然を感じ、四季の移り変わりを知る。道の歩き方、働く車など、社会のしくみを知る。いろいろな発見・知るを積み重ねる。他者と共感し、関係を深める。集団で行動する。	【健康・生活】 【運動・感覚】 【認知・行動】 【言語・コミュニケーション】 【人間関係・社会性】
	11:15	あつまり (手遊び・お話)	聞く、見るなど、五感をとおして、身体ごと楽しむ。模倣をするなかで、“人”を意識したり、指や手・身体の動きをしなやかにしたりする。ことばの根っこを膨らませ、ことばの獲得、発声を促していく。	【健康・生活】 【運動・感覚】 【認知・行動】 【言語・コミュニケーション】
	11:30	降園	「楽しかった」「また来たいね」と次回を期待する気持ちを膨らませる。「バイバイ」と挨拶。	【健康・生活】 【言語・コミュニケーション】
家族支援	子育ての悩みなどの相談を受け、解消にむけた支援に繋げていく。保護者交流会、学習会などを開催し、進路についての情報提供などをサポート。			
移行支援	来年度の進路において、発達相談や体験引率などを行い、保健師と連携しながら、適切な進路選択をサポート。			
地域支援・地域連携	地域行政における親子教室の保育士派遣業務。地域行政の保健師と連携。地域との交流。地域活動への参加。			
職員の質の向上	反省会・職員会議 各研修の機会 保育技術の共有・継承・向上			
主な行事等	はじめましての会・夏まつり・おいも掘り・運動会・クリスマス会・終了式			